

# なめがたでキラリ輝く「ひと」



てらうち たいゆう  
**寺内 泰夫さん (75歳)**

## Profile

カラオケ愛好家が集う「カラオケ親睦会」代表。カラオケを通して、仲間との交流や高齢者の健康増進に寄与。今年4月から行方市文化協会会長も務める。繁昌在住。



12月16日(日)に市文化会館において開催される「歌仲間ふれあい芸能発表会」。楽しく歌って元気に踊って。参加者募集中！

8月の木曜日、繁昌学習センターを訪ねると、中から、暑さに負けない元気な歌声が聞こえてきました。

毎週月曜日と木曜日、ここでカラオケを楽しむのは市文化協会所属「カラオケ親睦会」の皆さん。会員40人を取りまとめるのは、代表の寺内泰夫さんです。「市の合併当初にこの会が発足して以来、気の合う仲間たちと活動を続けています。退職後の趣味として、仲間づくりや健康づくり、生きがいづくりに、カ

ラオケを楽しんでいます。歌詞を完璧に覚えるので、物忘れがなくなり、頭の体操になります。舞台上に立つと皆さん元気になりますね」と寺内さん。

会の活動は多彩で、週2回の練習の他、近隣の介護施設等への慰問やチャリティー発表会、学習センター付近の清掃活動などを行っています。

「デイサービスなどにお邪魔すると、利用者の皆さんが喜んでくれるのが励みになりますね。多いときは約30人で訪問しますので、にぎやかですよ。皆さんと一緒に歌って踊って。楽しい時間です」

8月のチャリティー発表会では、平成30年7月豪雨災害の募金活動を行いました。また、今年の行方ふれあいまつりでは、チャリティーバザーに協力する予定です。カラオケを通じた活動で社会貢献ができればと会員の皆さんは考えています。

「社会とつながる活動と歌うことがみんなの元気の源ですね。大きな声を出して歌うことが健康の秘けつ。歌がうまい、下手は関係ないよ」と笑う寺内さん。7月に新調したカラオケ機材は、会員が費用を出し合いリ

スしています。音響も良く、練習にもいっそう熱が入ります。「これからも、歌と共にいろいろなことをやってみたい。年齢を問わずできるグラウンドゴルフやゲートボールなどで汗を流した後、カラオケを楽しむのも良いなと考えています。カラオケを通して市を盛り上げ、私たちの活動によって、市がますます元気になればうれしいです」



この日は21人が集まり、自慢の歌声を披露しました。繁昌学習センター

## スマホでもっと楽しめる！市報なめがた デジタルブック！

▼市報に登場するこのマークに注目！



市報に掲載されていない画像や動画をご覧いただけます。右のQRコードから無料アプリ(カタボケ)でご覧ください。



デジタルブックは9言語に対応

Delivering e-book in English  
電子書籍以中文简体字发布  
電子書籍以中文繁體字發布  
한국어 전자전송중  
ในระหว่างการจัดส่ง หนังสือดิจิทัล  
Entregar e-book em Português  
Entregar e-libro en Español  
Menyampaikan e-book dalam Bahasa Indonesia

※対応言語：日本語、英語、中国語（簡・繁）、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語

※ブラウザ版は音声読み上げや画像スライドショーには対応していません。無料アプリ(カタボケ)のインストールが必要です。

「市報なめがた」は、公共施設等にも配置しています。

【市報配布に関するお問い合わせ】

総務課(麻生庁舎) ☎0299-72-0811

スマートフォンをお持ちの方は、こちらから市公式ホームページをご覧ください。

